

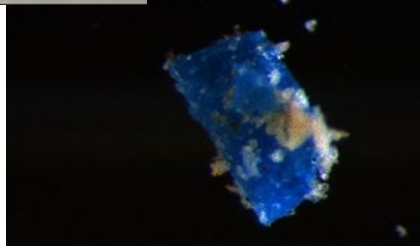
## 2018大阪府地球温暖化防止活動推進セミナー【すべては、ごみゼロのために】



海外からの漂着ごみ

淀川河川敷のごみ

約200  $\mu$ m (0.2mm) の  
マイクロプラスチック →  
©Satoshi Nakao



### 話題提供

#### ◎レジ袋の削減

きちんとデータを取りながらの  
パワフルな活動は必見！  
元気をもらえます。

羽曳野市婦人団体協議会  
生活環境部会  
塚本美幸さん

#### ◎布のリユース

東日本大震災の被災者  
支援という思いで始めら  
れた布リユース活動とは、  
、、？

グリーンコンシューマーネット  
ワーク くるくる美ッショ  
ン  
山口百合子さん

#### ◎天神祭ごみゼロ 大作戦2018報告

2年目はどう取組んだの  
か、その成果は、来年は  
どうするの？

事務局長  
岡見厚志さん

マイクロプラスチックは環境中に  
放置されたプラスチックごみ  
が紫外線や熱、波によって砕け  
てきた大きさが5ミリメートル  
以下の粒のこと。一部の洗剤料  
などにもマイクロビーズとして  
含まれています。  
マイクロプラスチックは有害物  
質がくっつきやすく、それを魚  
や鳥が食べ、最終的に濃縮され  
て人体に入るおそれも。実際、  
海の生物からのマイクロプラス

チックの検出事例は増えていま  
す。マイクロプラスチックの素となる  
プラスチックごみは年間約800  
万トンも海に流れ込んでおり、プ  
ラスチックごみの流出を減らすこ  
とが急務となっています。  
そこで、今回のセミナーでは、私  
たちがこの現状を正しく理解し、  
今後どう取り組んでいくべきか、  
「マイクロプラスチック研究の最  
前線」を中尾さんにご紹介いた  
だきます。

大阪市立環境科学センター 研究員

中尾賢志さん

### 基調講演

# 「マイクロプラスチック研究の最前線」 正しく理解するために



干潟の漂着ごみ成ヶ島(大  
阪湾南西部淡路島)



中尾賢志さんは、現在、干  
潟におけるマイクロプラスチ  
ックの存在実態、下水処理場  
におけるマイクロプラスチ  
ックの挙動および除去率の改  
善、といったテーマに取り組  
んでおられます。

■入場無料 ■先着48名様 ■お申し込みは裏面参照

◎日時:2018年12月1日(土) 13:30~16:30

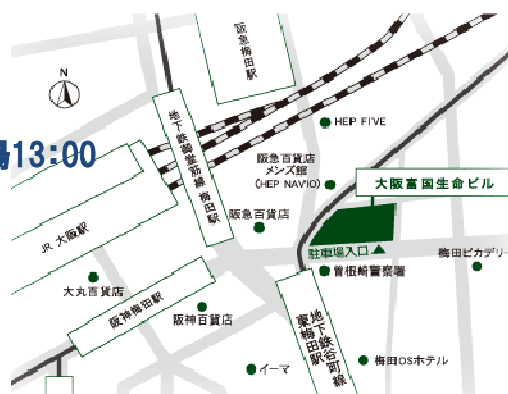
◎場所:大阪富国生命ビル4FまちラボAルーム開場13:00

〒530-0018 大阪市北区小松原町2-4

◎主催 大阪府地球温暖化防止活動推進員 3R推進チーム  
大阪府地球温暖化防止活動推進センター

◎共催 Rびんプロジェクト・大阪びんリユース推進協議会  
大阪府民環境会議(OPEN)

●詳しくは<http://osaka-midori.jp/ondanka-c/ivent/3r.html>



2018大阪府地球温暖化防止活動推進セミナー  
【すべては、ごみゼロのために】

■参加申し込み書

※所定の項目をご記入の上、下記までE-mailまたはfaxでお申込みください。  
※定員になり次第締め切らせていただきます。締め切り後にお申込みされた方  
にはその旨ご連絡させていただきます。

お名前	
所属先 (会社名・団体名)	
ご連絡先 E-mail	
ご連絡先 電話番号	

●お申込み・お問い合わせは

大阪府地球温暖化防止活動推進センター  
(一般財団法人大阪府みどり公社)

**fax 06-6266-8665**

**E-mail center@osaka-midori.jp**

電話 06-6266-1271

<http://osaka-midori.jp/ondanka-c/ivent/3r.html>